

6/29 UM・エコプロジェクトStep3
人と環境に優しいマイクロモビリティ試乗体験

6月29日に渋川駅前七夕フェスティバルの会場で、マイクロモビリティの乗車体験を行いました。市は、次世代の移動手段の開発のため、(株)山田製作所と連携し、試乗などの実証実験に協力しています。参加者は、最高時速12kmの試乗機に乗り、約450mのルートを行く。開発スタッフは、改良に向けて、操作性や乗り心地などの意見を聞き取っていました。



6/15 市民ワークショップ「しぶかわ未来共創カフェ」
10年後の渋川市について語り合う

6月15日に市役所本庁舎で、市民ワークショップ「しぶかわ未来共創カフェ」を開催しました。群馬大学の青木悠樹教授をアドバイザーに迎え、市民や市職員など14人の参加者が、それぞれの立場で「10年後の渋川市がどんなまちになってほしいか」、「そのためにどんな取り組みが必要か」という2つのテーマで語り合い、『渋川愛』を共有しました。



7/5 北橋中学校のPTA教養講座
応援大使が生徒たちの将来にアドバイス

講座の様子は
こちら▶



7月5日に北橋中学校で、PTA教養講座が行われました。本市出身のコピーライターで、しぶかわ応援大使の一倉宏さんが、生徒やその保護者の前で、自身の経験や、これまでに携わった広告作品などについて講演。「将来、就職活動などで自分をアピールするときに、自分にキャッチコピーをつけられると良いですね」と、生徒たちにアドバイスしていました。

—(表紙の紹介)—

7/2 学校給食でハワイメニューを提供
おいしく食べてハワイを学ぶ

7月2日に三原田小学校で、ハワイメニューの給食を提供しました。市とハワイとの友好関係を深める「Hoalohaプロジェクト」として、市内の全小中学校で行ったもので、この日の献立はロコモコ丼、ポルチギービーンズスープと牛乳です。児童たちは、栄養教諭からハワイの歴史や市との交流などの説明を受けながら、ハワイの食文化を体験しました。



6/16 しぶせん野菜収穫体験
食べ物について考えよう



6月16日に小野上地内の畑で、生涯学習おのがみチームによる「しぶせん野菜収穫体験」が行われました。しぶせんとは、「農薬」を「選別」して使用する「渋川市選別農薬農法」で育てた農作物です。約50人の参加者は、食の大切さの話を聞きながら、土を掘ったり茎を外したりと、野菜を収穫する楽しさと大変さを感じていました。

7/11 心のバリアフリー認定制度推進セミナー
障害とは何かを考える

7月10日と11日に伊香保体育館で、心のバリアフリー推進セミナーを開催しました。これは、観光施設が観光庁の「心のバリアフリー認定」を受けるためのセミナーです。参加した市内宿泊施設関係者42人は、グループワークで社会における障害やその解決手法などを考えた後で、認定申請のポイントなどの説明を受けました。

